



2023年4月25日

各位

会社名 株式会社 神奈川銀行
 代表者名 取締役頭取 近藤和明
 (コード番号 非上場)
 問合せ先 総合企画部主計室長 宮田新悟
 (TEL: 045-261-2641)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 業績予想の修正について

2023年3月期(通期)(2022年4月1日~2023年3月31日)

連結業績予想の修正

	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	1,000	600	134円57銭
今回修正予想(B)	2,000	1,400	314円02銭
増減額(B-A)	1,000	800	
増減率(%)	100.0	133.3	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	1,305	881	189円53銭

個別業績予想の修正

	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	1,000	600	134円57銭
今回修正予想(B)	2,000	1,400	314円02銭
増減額(B-A)	1,000	800	
増減率(%)	100.0	133.3	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	1,303	879	189円24銭

2 修正の理由

個別業績予想の修正

当期につきましては、新型コロナウイルス対策融資の約定償還が進むなか、ソリューション提案を中心とした貸出金を増加させ、貸出金利息を中心に資金利益が増加しました。また、お客様の資産運用ニーズにお応えするためマネーアドバイザーチームを中心に新規商品の取り扱いの拡充等にも対応してまいりました。

その結果、貸出金利息と役務収益の合計から経費を差し引きました、いわゆる本業部分の利益は、前年度に引き続き大幅に増加しました。

経常利益は前回発表予想を10億円上回る20億円、当期純利益については前回発表予想を8億円上回る14億円となる見通しです。

連結業績予想の修正

単体の修正予想と同様に、連結の経常利益は前回発表予想を10億円上回る20億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を8億円上回る14億円となる見通しです。

上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上